

【共通の設問】識別せよ。(答え・解説は解答編)

【第1部】基礎編 (Q1～Q20)

Q1.

京にて生まる。

Q2.

「行く」とて立ちぬ。

Q3.

弓にて射る。

Q4.

病とて休む。

Q5.

人して取らす。

Q6.

三日にて帰る。

Q7.

嵐にて舟壊る。

Q8.

御供にて参る。

Q9.

「来たり」とて喜ぶ。

Q10.

手して書く。

Q11.

友して行く。

Q12.

公の使ひにて遣はす。

Q13.

戦とて逃げ出づ。

Q14.

弟して仕事せしむ。

Q15.

一日にて仕上ぐ。

Q16.

「待たれよ」とて告ぐ。

Q17.

紙して包む。

Q18.

川にて舟漕ぐ。

Q19.

子して書かしむ。

Q20.

「我れも」とて乗りぬ。

【第2部】標準編（Q21～Q50）

Q21.

寺にて行ふ。

Q22.

「いざ給へ」とて誘ふ。

Q23.

太刀にて斬る。

Q24.

風邪とて寝給ふ。

Q25.

童して買はしむ。

Q26.

七日にて京着く。

Q27.

大雨にて川越え難し。

Q28.

「あはれ」とて涙ぐむ。

Q29.

筆して書きあらはす。

Q30.

兄して行かしむ。

Q31.

庭にて遊ぶ。

Q32.

主君して遣はす。

Q33.

「やすからず」とて怒る。

Q34.

馬にて駈く。

Q35.

友して遊ぶ。

Q36.

海にて死ぬ。

Q37.

「世を捨てむ」とて山に入る。

Q38.

矢にて射殺す。

Q39.

風邪気味とて伏す。

Q40.

童子して遣はす。

Q41.

山中にて経読む。

Q42.

「我れ知らず」とて逃ぐ。

Q43.

半日にて読み終ふ。

Q44.

言葉にて論ず。

Q45.

我れ二人して詠み交はす。

Q46.

「明日来む」とて別る。

Q47.

油断にてしくじる。

Q48.

道具して作る。

Q49.

「夢のごとし」とて嘆く。

Q50.

君の御供にて参り給ふ。

【第3部】 応用編（Q51～Q80）

Q51.

御使ひにて遣はさる。

Q52.

「あはれ」とて涙落としつ。

Q53.

御文して奉る。

Q54.

雨いみじく降るにて、出でやらず。

Q55.

大納言して取り寄せしむ。

Q56.

「いとうれし」とてほほゑむ。

Q57.

三人して舟漕ぐ。

Q58.

海路にてこそ参るべけれ。

Q59.

「われも」とて走り寄る。

Q60.

童して御文奉らす。

Q61.

法師にて世を渡る。

Q62.

「行幸あり」とて参る人多し。

Q63.

一人して山に住む。

Q64.

蓑にて身をおほふ。

Q65.

「あさまし」とて嘆くこと多し。

Q66.

笛して呼び寄す。

Q67.

我れひとりにて過ぐす。

Q68.

老いの身とて心細し。

Q69.

御車にて渡らせ給ふ。

Q70.

「念じよ」とて励ます。

Q71.

二人しておもしろき歌詠む。

Q72.

御所にて御遊びあり。

Q73.

「いと心憂し」とて泣く。

Q74.

鳥して御文を遣はす。

Q75.

病ひにて世を捨つ。

Q76.

「御前へ召せ」とて人を遣はす。

Q77.

心してこと行ふ。

Q78.

ふみにて告げ給ふ。

Q79.

「ゆかし」とて寄り給ふ。

Q80.

国守して召し下す。

【第4部】入試レベル（Q81～Q100）

Q81.

ある男、宮にて仕うまつる。

Q82.

「夢のここちす」とてさらに起きず。

Q83.

牛にて車を引かす。

Q84.

心ばへよきこととてもてはやさる。

Q85.

上達部して御文奉らす。

Q86.

朝霜にて草凋む。

Q87.

「世にあらじ」とて世を背く。

Q88.

御文にてころざしを述ぶ。

Q89.

我して遣はす人はあらじ。

Q90.

あけぼのにて鶏鳴く。

Q91.

「行きやらず」とて泣き伏す。

Q92.

神して祈らしむ。

Q93.

山伏にて諸国を巡る。

Q94.

「いま参り来む」とて急ぎ出づ。

Q95.

翁、つえにて身を支ふ。

Q96.

「あさましきことなり」とて人々あざ笑ふ。

Q97.

弟子して読み習はす。

Q98.

物にて包みて遣はす。

Q99.

「世のため」とて自らをかへりみず。

Q100.

いと幼き子にてまだ物言ふべきほどならず。